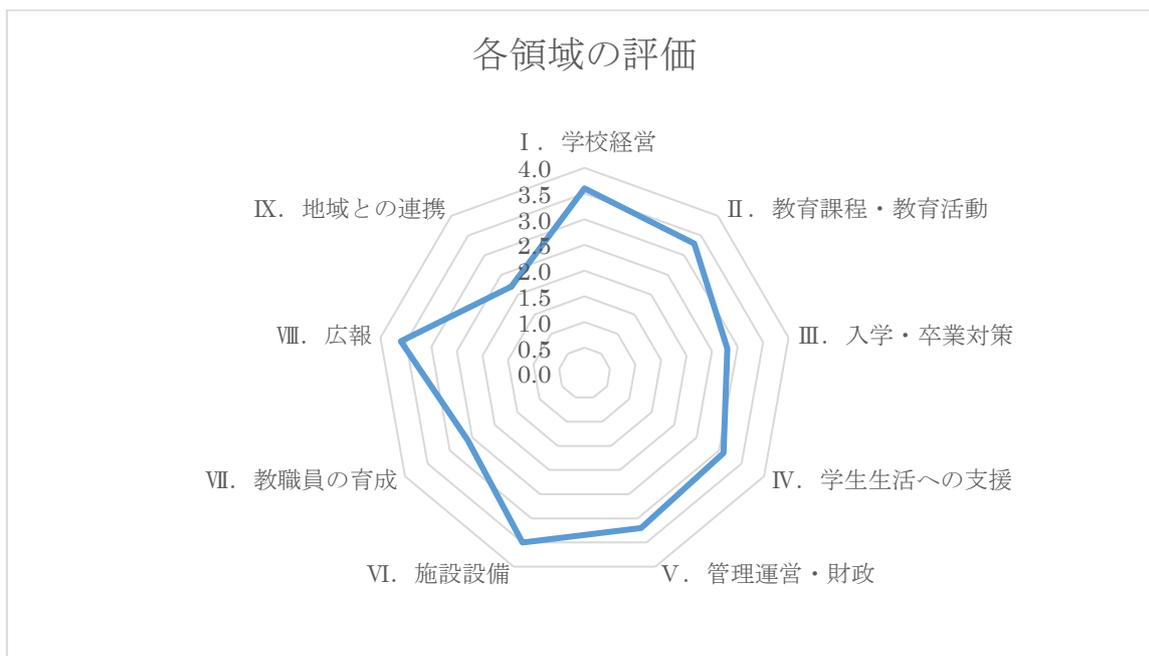


令和4年度 学校運営評価

新潟看護医療専門学校村上校は、教育の質の向上を図り、学校の設置目的を達成するために、学校活動全般について自己評価を行い、改善を行うための学校運営評価を行っています。

学校運営評価は、9領域46項目からなり、「4 よい」「3 ややよい」「2 やや不十分」「1 不十分」の4段階評価を行っています。

領域	主な内容	項目数
I. 学校経営	学校の組織運営、組織目標について	6
II. 教育課程・教育活動	教育目標、教育内容、授業や実習について、評価について、学生による授業評価の活用等	15
III. 入学・卒業対策	入学希望者への対応、国家試験対策、卒業生への支援	4
IV. 学生生活への支援	就職や進学への支援、経済的支援、健康管理	5
V. 管理運営・財政	個人情報管理、災害への備え等	3
VI. 施設設備	学校の建物、設備、バリアフリーへの配慮	3
VII. 教職員の育成	研修の実施、学会派遣、教員相互の授業参観等	6
VIII. 広報	広報	2
IX. 地域との連携	地域との連絡	2



I・II・IV～VI・VIIIについてはほぼ適切に運営されている、III・VII・IXについてはやや不十分という結果となりました。

令和4年度も前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大により、授業や学校行事を対面とオンラインを併用する形で実施するなど、ICTを活用し、臨機応変に対応しながら学校運営を行ってきました。1月末からはオミクロン株による感染拡大を受けて、一部の臨地実習は学内実習に切り替えましたが、地域の病院・施設のご理解・ご協力のもと、教育活動を継続することができました。

III・IXについては、新型コロナウイルス感染拡大により学生確保に苦慮したことや国家試験合格率、学校祭やボランティア活動、地域のイベントの中止等が数値に影響していると考えられます。また、VIIについては、引き続き教員ラダーを含めた目標管理マニュアルの実践に加え、教員のポートフォリオを作成し、資質向上につなげてまいります。

今後も新型コロナウイルス感染症対策が必要な状況の下、学生の現状に合わせた支援や、適切な学校運営ができるよう、教職員一同、努力してまいります。